

2020年10月20日

各 位

西武鉄道株式会社

【お詫び】高架構造物の一部（コンクリート片）落下について

西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：喜多村 樹美男）では、池袋線 練馬～桜台駅間において、高架構造物の一部（コンクリート片）が歩道に落下する事象が発生しました。

お客さまおよび近隣の皆さまには、大変ご迷惑をおかけいたしましたことを深くお詫び申し上げます。今般の事態を厳粛にかつ重く受け止め、再発防止に向けて全力で取り組んでまいります。

なお、本件によるお怪我等のお申し出はございません。

詳細につきましては、下記のとおりです。

記

1. 判明日時           2020年10月20日（火） 6時37分頃
2. 発生場所           池袋線 練馬～桜台駅間（下り線側） 千川通り歩道部  
                          （所在地：東京都練馬区桜台4丁目2）
3. 状           況           お客さまより上記発生場所においてコンクリート片が落下している旨の通報をいただき、弊社係員が現地を確認したところ、歩道部分に高架構造物の一部（コンクリート片）が落下しているのを確認いたしました。
4. 落   下   物           高架構造物の一部（コンクリート片）  
                          （重さ約1.2kg、縦:約36cm×横:約8cm×厚さ:約3cm）
5. 原           因           経年劣化による剥落と推測されます。
6. 対           応           状況を把握した後、速やかに当該箇所およびその周辺へのアクセスを制限する処置を講じるとともに、同エリアで同様の落下が生じないように、今晚、応急処置を施します。
7. 再発防止策           今後同様の事象が起きないように、同時期に構築した同構造の構造物について、緊急点検を実施いたします。

以 上